



サンフレッチェ広島

寄附金で応援!!

受付期間: 2023年9月1日~2024年2月29日

安芸高田市サッカー公園整備のため

個人・企業・団体の皆様からの寄附を追加募集します

安芸高田市は、戦国武将、毛利元就がその生涯を過ごした地です。チームの名称が、日本語の三、イタリア語のフレッチェ(矢)と毛利元就の「三矢の訓」にちなんで名付けられたことから、サンフレッチェ広島と安芸高田市のつながりは生まれました。

1998年に整備した安芸高田市サッカー公園は、完成から20年以上経過し、グラウンドやクラブハウス、トレーニング設備などの劣化・老朽化が進んでおり、とりわけユース選手が練習している人工芝グラウンドは状況が厳しく、怪我や事故につながる可能性が高まっています。

そこで、2023年度からサッカー公園の人工芝グラウンドの改修を皮切りに、順次、天然芝グラウンドの改修、観戦スタンドの設置、トレーニング施設の増強などを進める予定です。

このたび、期間内に一定額以上の寄附をしていただいた市内外の個人、団体、企業を、サッカー公園に設置する芳名板で紹介させていただく寄附を、追加で募集します。



■安芸高田市サッカー公園

安芸高田市には、サンフレッチェ広島の練習拠点としてサッカー専用グラウンドの「安芸高田市サッカー公園」があります。サッカー公園は、天然芝のサッカーコート2面(105m×68m×2面)が取れるグラウンドと人工芝コート(105m×68m×1面)、そして2階建ての管理棟からなり、サンフレッチェ広島の練習以外に中国サッカーリーグや高校・クラブユース年代以下の公式戦も行われています。



■ サンフレッチェ広島ユース

サンフレッチェ広島の育成組織であるユース(高校年代のチーム)は、安芸高田市が拠点となっています。Jリーグクラブとしては先駆けてユースの全寮制を敷いており、在籍する選手が地元の高校に通いながらプロサッカー選手を目指すという地域に密着した育成型クラブとして発展してきました。

これまで、サンフレッチェ広島ユースは、Jユースカップ優勝3回、高円宮杯優勝9回、クラブユース選手権優勝3回という実績を上げています。さらに、2023年のサンフレッチェ広島で活躍する選手12名を含め、多くの現役プレイヤーを輩出しており、日本サッカーの発展に大きく貢献してきました。



【サンフレッチェ広島ユース練習風景】

【応援の方法】

(1) 市内の個人の方、企業・団体の方 寄附金

① オンラインでの手続き

安芸高田市電子申請システムからお申込みをお願いします。

申し込みいただきますと、安芸高田市総務課から納付書を送付しますので、その納付書により納付してください。



安芸高田市
電子申請システム

② 郵送での手続き

寄附申込書に、必要事項をご記入の上、次の宛先まで送付してください。

【送付先住所】

〒731-0592

広島県安芸高田市吉田町吉田791番地 安芸高田市総務部総務課

※寄附申込書の郵送をご希望の方は、総務課までご連絡ください。電話0826-42-5611

【寄附特典】

右の額以上の寄附をしていただいた寄附者は、芳名板に個人氏名または団体名を記載し、安芸高田市サッカー公園に掲出します。

※芳名板に記名できる氏名等は、1申込みにつき1つです。

(連名は不可)

区分	金額
個人の方	1万円以上
企業・団体の方	10万円以上

(2) 市外の個人の方 ふるさと納税

ふるさと納税ポータルサイトで寄附を申込みいただくと、安芸高田市の特産品を返礼品としてお選びいただき、かつ、寄附金の使い道で「安芸高田市サッカー公園整備プロジェクト」を選択していただくと、寄附金がサンフレッチェ広島応援、ユースの応援につながります。

※市外の個人の方で、芳名板への氏名の掲出をご希望の方は、(1)からお申込みください。

※市内の個人の方も、ふるさと納税でお申込みいただけますが、返礼品を提供することができません。

安芸高田市ふるさと納税

検索

(3) 市外の企業の方 企業版ふるさと納税

市外企業として、この取組に寄附をするときは、寄附額の最大約9割が税控除の対象となります。ご関心のある企業様は政策企画課までお問い合わせください。